



AMBITIOUS #000
近藤産興株式会社
 リース商品管理(事務備品)

いつも前向き
 毎日を楽しく!

紹介企業情報 / 近藤産興株式会社

- 住所 名古屋市南区浜田町 1-10
- URL <http://www.kondo-sanko.jp/>
- 勤務時間 8:00~17:00
- 休日 日曜日、祝日、第2、4土曜日

アンビ
 ジャス的

なるためには

- 必要資格 / フォークリフト免許 ※入社後に取得
- 主な進路 / 高校卒業→大学に進学→レンタル事業を展開する企業に入社→事務備品を扱う部署に配属

— 学生時代

「高校時代に熱中していたのは部活です。軟式野球部に入っていました。厳しい練習の部活でしたが、同じ目標に向かい、チームで団結して取り組みました。こうして養ったチームワークは、仕事にも役立っていると感じます」

— 大学時代のことを教えてください。

「高校卒業後は、大同大学に進学しました。かおりデザイン専攻を選んだのですが、香りを研究し、人の生活水準をよくしようという面白い学科でした。なかでも調香の講義が楽しかったです。香りのベースとなる精油の種類と配合割合を考え、香水をつくる講義もありました」

— 仕事について

「就職活動の際は、キャリアセンターへ相談に行きました。そこで、『地元で野球ができる企業があるよ』と、近藤産興を紹介されたんですよ。『何でも貸します』というCMも昔から見えていましたし(笑)、野球も続けられるなら、近藤産興に就職しました」

— 研修について教えてください。

「決められた研修期間はなく、現場で一から仕事を覚えていく感じでした。わたしは事務備品の出入荷を任されたのですが、とにかく商品数が多いので、先輩と一緒に伝票を見ながら商品知識を覚えていきました。デスクひとつとっても何種類もあるんですよ…。イスやロッカー、会議用の机など、現場事務所で使用するお客様が多いですね」

リース商品管理



— 現在の仕事内容を教えてください。

「お客様が借りたものを営業担当が聞いてきて、それをもとに伝票が作られます。わたしの部署にその伝票が送られてくるので、それを見て倉庫の中から商品を用意し、運送担当が取りに来たらトラックに積み込みます。現場から商品が返却されてきたときは、商品が破損していないか、数が合っているかを確認して検収票をつくります」

— 仕事で大切にしていることは？

「わたしの仕事は、整備、営業、配送など、いろいろな部署と連携して進めます。ただ伝票通りに商品を用意するのではなく、しっかり各部署とコミュニケーションをとりながら進めるよう心がけています」

— やりがい

「仕事を始めたところは、商品数も膨大で混乱することが多かったのですが、経験を積むなかで少しずつ仕事を把握できるようになってきました。検収票を一人でスラスラ書けるようになったり、効率よく仕事を進められるようになったり、自分の成長にやりがいを感じます」

— なるためには

「フォークリフトに乗って商品を載せたパレットを運ぶので、フォークリフト免許は必要です。資格をもってなくても、入社後に取得すれば問題ありませんよ。あとは、ものを大事にする気持ちも大切。わたしたちは、商品をしっかりと整備・修理してお客様に貸し出す仕事ですからね。どんな仕事をする上でも、コミュニケーション力は必須になってきます。学生時代は、同級生や先輩後輩、先生など周りにいる人との交流を大切にしてください」

— お忙しいところ、ありがとうございます。

なかしま ゆうすけ
中島 佑輔 さん

平成4年生まれ 大同大学情報学部卒業

◆ 出身高校 大同大学大同高校

18歳 軟式野球部に所属し、部活に熱中する。大同大学に進学。

22歳 キャリアセンターの紹介で、大学卒業後は近藤産興に就職。

24歳 各部署と連携して仕事に励む。日々、様々な知識を増やしながら成長中!

